

仕 様 書

案件名称	市内埋蔵文化財発掘調査報告書（令和6年度調査分）印刷	
納入期限	令和8年3月27日(金)	
数量	19部 頁数/回数 242頁 表紙4頁 本文168頁(扉、目次、合紙、奥付含む) 図版70頁	
規 格	用 紙	表紙 上質紙 180kg、本文 上質紙 70kg、図版 ヨート紙 70～90kg、合紙 色上質（水色）中厚口 ※別紙印刷要領 参照
	仕上がり規格	A4
	印刷方法	オンデマンド印刷 見返しあり。各調査報告の最後に図版を入れる。
	印刷色	本文単色刷、図版カラー刷。 両面印刷。前半の図版はウラシロとする。
	加工の種類	無線綴じ
原 稿	入稿日	令和8年3月上旬
	種類	P D F データおよびW O R D データ
	その他	・表紙・例言・目次・奥付以外は支給したPDFデータを原稿として用いること。 ・頁入れについては、訂正の必要あり。 ・表紙・背表紙・奥付は、見本を参考に作成すること。見本は、仕様書等交付時に閲覧に供する。また、決定業者には納入期限までの間貸与する。 ・例言・目次については、支給したWORDデータを原稿として用いること。
校 正	回 数	簡易校正 1回 (製本前のものを当方で行う。)
	提出先等	事業担当
納品場所	事業担当	
納品単位	• 冊子 19部 • 頁入れ訂正済みP D F データ (印刷用・圧縮版) (D V D 納品) ※D V Dは印刷用データと圧縮版(100M B以下)の2種類を作成すること。	

仕様書の質問について	<ul style="list-style-type: none"> 応札にあたっては本仕様書を十分検討し、疑義ある場合は質問期間内に指定の方法によりよく質し、その内容を熟知の上応札するものとする。質問受付期間経過後の疑義については受付しない。 契約後における仕様書の疑義は、本市の解釈によるものとする。
契 約	契約金額は、写真植字・版下作成など印刷に関する経費や納品に関する経費等、一切を含めること。
備 考	<ul style="list-style-type: none"> 契約締結後、すみやかに事業担当へ単価のわかる内訳明細書を提出すること。 「大阪市グリーン調達方針」(https://www.city.osaka.lg.jp/kankyo/page/0000224120.html)別表(2)紙類及び(22-2)印刷の【判断の基準】を満たすものとし、【配慮事項】について十分配慮されていること。ただし【判断の基準】〈共通項目〉において(1)の紙に関する部分は適用しないものとする。 契約締結後、速やかに「資材確認票」を事業担当へ提出し、承認を受けること。 納品時に別紙「オフセット印刷又はデジタル印刷の工程における環境配慮チェックリスト」、「資材確認票」をサンプル紙、出荷確認表とともに事業担当へ提出すること。 契約締結後、速やかに事業担当と印刷日程等の詳細について協議すること。 配送先の部数に変動がある場合、配送先を追加・変更する場合は、3月上旬までに通知する。 納品の際は、納品物品の名称及び数量等が確認できる「納品書」を提出すること。 本市が提供した原稿、写真、イラスト等は使用後速やかに返却すること。 本業務を通じて知りえた情報を第三者に漏らしてはならない。 本印刷物は、市内の発掘調査成果を広く公開するものであり、非常に影響の大きい印刷物であるので、本仕様書のとおり厳重に履行すること。 成果物に係る使用権及び著作権(著作権法(昭和45年法律第48号)第21条から第28条までに規定する権利をいう。)は、本市に帰属するものとする。 車高2.1mを超える車両を使用して市役所本庁舎への荷物等の搬入・搬出がある場合は、搬入出日時・搬入出先・搬入出に使用する車両の「種類」「色」「車両番号」「車高」を実行日の3日前(土日祝日を除く。)までに事業担当あて報告すること。ただし、車高が2.8mを超える車両での搬入等については、地下駐車場を利用できない。
事業担当	大阪市北区中之島1-3-20 大阪市役所内 3階 教育委員会事務局 総務部 文化財保護課 櫻田(TEL6208-9168 FAX6201-5759)

印刷要領

1. 印刷要領

区分	内 容	刷色	詳細
・表 紙	上質紙 180kg 4 頁 (両面の頁数)	黒	片面印刷
・中 身			
扉	上質紙 70kg 扉・例言 2 頁 (両面の頁数)	黒	両面印刷
目次	上質紙 70kg 目次 2 頁 (両面の頁数)	黒	両面印刷
本文	上質紙 70kg 64頁 (両面の頁数) (中扉 2 頁含む)	黒	両面印刷
図版	コート紙 70~90kg 図版32頁 (両面の頁数)	カラー	片面印刷
合紙	色上質 (水色) 中厚口 2 頁 (両面の頁数)	なし	なし
本文	上質紙 70kg 46頁 (両面の頁数) (中扉 2 頁含む)	黒	両面印刷
図版	コート紙 70~90kg 図版16頁 (両面の頁数)	カラー	両面印刷
合紙	色上質 (水色) 中厚口 2 頁 (両面の頁数)	なし	なし
本文	上質紙 70kg 48頁 (両面の頁数) (中扉 2 頁含む)	黒	両面印刷
図版	コート紙 70~90kg 図版22頁 (両面の頁数)	カラー	両面印刷
奥付	上質紙 70kg 2 頁 (両面の頁数)	黒	片面印刷

2. その他

- ・入稿形態：本文・図版はPDFデータで支給する。(例言・目次についてはWORDデータで支給する)
- ・本文のページは修正を行うこと。

オフセット印刷又はデジタル印刷の工程における環境配慮チェックリスト

作成年月日： 年 月 日

御中

オフセット印刷又はデジタル印刷の工程における環境配慮チェックリスト

会社名：

下記のとおり、各工程において環境に配慮して印刷物を制作したことと証明します。

工程	実 現	基 準（要求内容）
製版	はい／いいえ	①次の A 又は B のいずれかを満たしている。 A 工程のデジタル化（DTP 化）率が 50%以上である。 B 製版フィルムを使用する工程において、廃液及び製版フィルムから銀の回収を行っている。
刷版	はい／いいえ	②印刷版（アルミ基材のもの）の再使用又はリサイクルを行っている。
印刷	はい／いいえ	③水なし印刷システムを導入している、湿し水循環システムを導入している、環境に配慮した湿し水を導入している、自動布洗浄を導入している、自動液洗浄の場合は循環システムを導入している、環境に配慮した洗浄液を導入している、廃ウェス容器や洗浄剤容器に蓋をしている等の VOC の発生抑制策を講じている。
	はい／いいえ／該当なし	④輪転印刷工程の熱風乾燥印刷の場合にあっては、VOC 処理装置を設置し、適切に運転管理している。
	はい／いいえ	⑤損紙等（印刷工程から発生する損紙、残紙）の製紙原料へのリサイクル率が 80%以上である。
表面加工 該当： あり／なし	はい／いいえ	⑥省電力機能の活用、未使用時の電源切断など、省エネルギー活動を行っている。
	はい／いいえ	⑨損紙等（光沢加工工程から発生する損紙、残紙、残フィルム）の製紙原料等へのリサイクル率が 80%以上である。
製本加工 該当： あり／なし	はい／いいえ	⑩窓、ドアの開放を禁止する等の騒音・振動の抑制策を講じている。
	はい／いいえ	⑪損紙等（製本工程から発生する損紙）の製紙原料へのリサイクル率が 70%以上である。

備考) 内容に関する問合せに当たって必要となる項目や押印等の要否については、様式の変更等を行うことができる。

作成年月日： 年 月 日

御中

件名：_____

資材確認票

(会社名) _____

- () 本件印刷物の製作に当たっては、下記の印刷資材を使用します。（契約時）
 () 下記の印刷資材を使用して本件印刷物を製作したことを証明します。（納品時）

印刷資材		使用有無	リサイクル適性ランク	資材の種類	製造元・銘柄名	大阪市 グリーン 調達方針 適合有無	備考
用紙	本文						
	表紙						
	見返し						
	カバー						
インキ類							
加工	製本加工						
	表面加工						
	その他加工						
その他							

↓

使用資材	リサイクル適性	判別
A ランクの資材のみ使用	印刷用の紙にリサイクルできます	
A または B ランクの資材のみを使用	板紙にリサイクルできます	
C または D ランクの資材を使用	リサイクルに適さない資材を使用しています	

注 1 資材確認票に記入する印刷資材は、最新の「リサイクル対応型印刷物製作ガイドライン」に掲載された古紙リサイクル適性ランクリストを参照すること。

注 2 印刷用紙に係る判断の基準を適用する資材については、備考欄に、当該資材の総合評価値を記入すること。また、検査の参考資料としてサンプル紙及び出荷確認票等の資料を添付すること。

注 3 印刷用紙に係る判断の基準（「紙類」参照）について、冊子形状（統計書、広報紙、会報等）の表紙は除く。